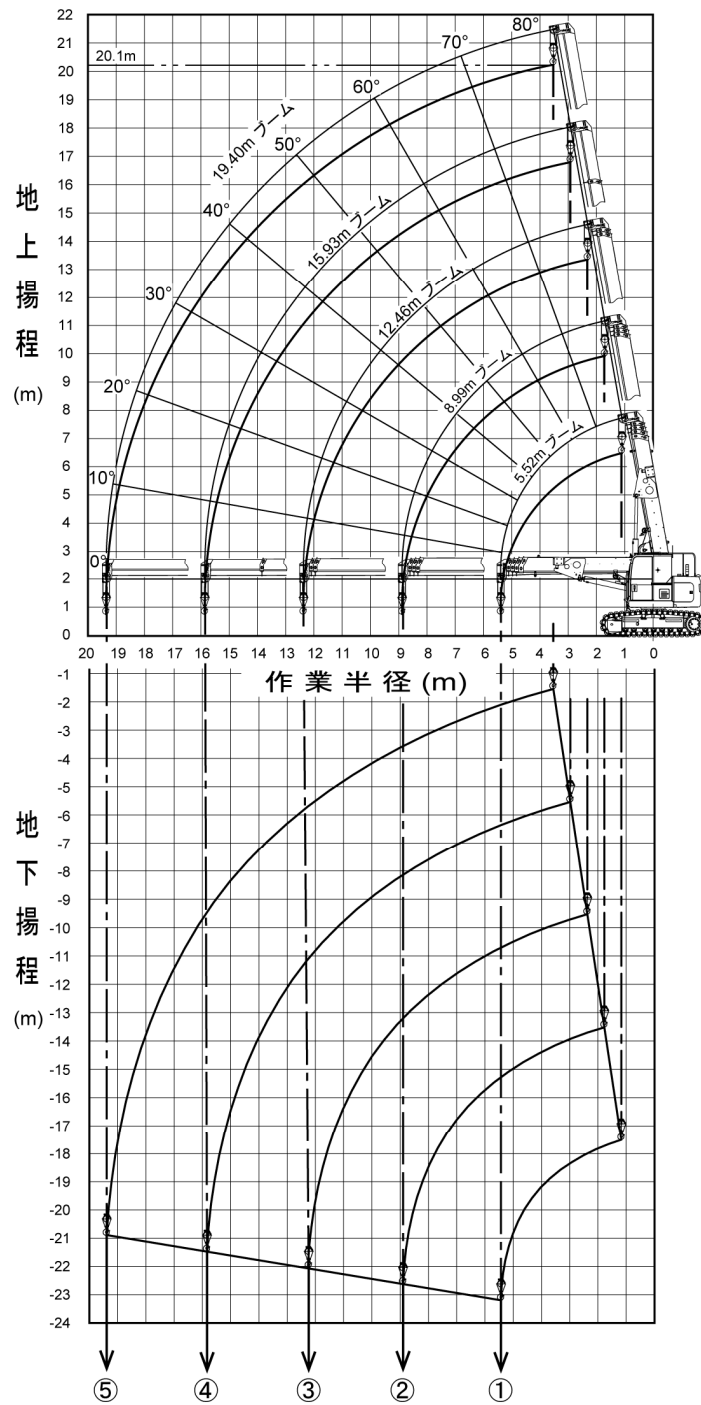


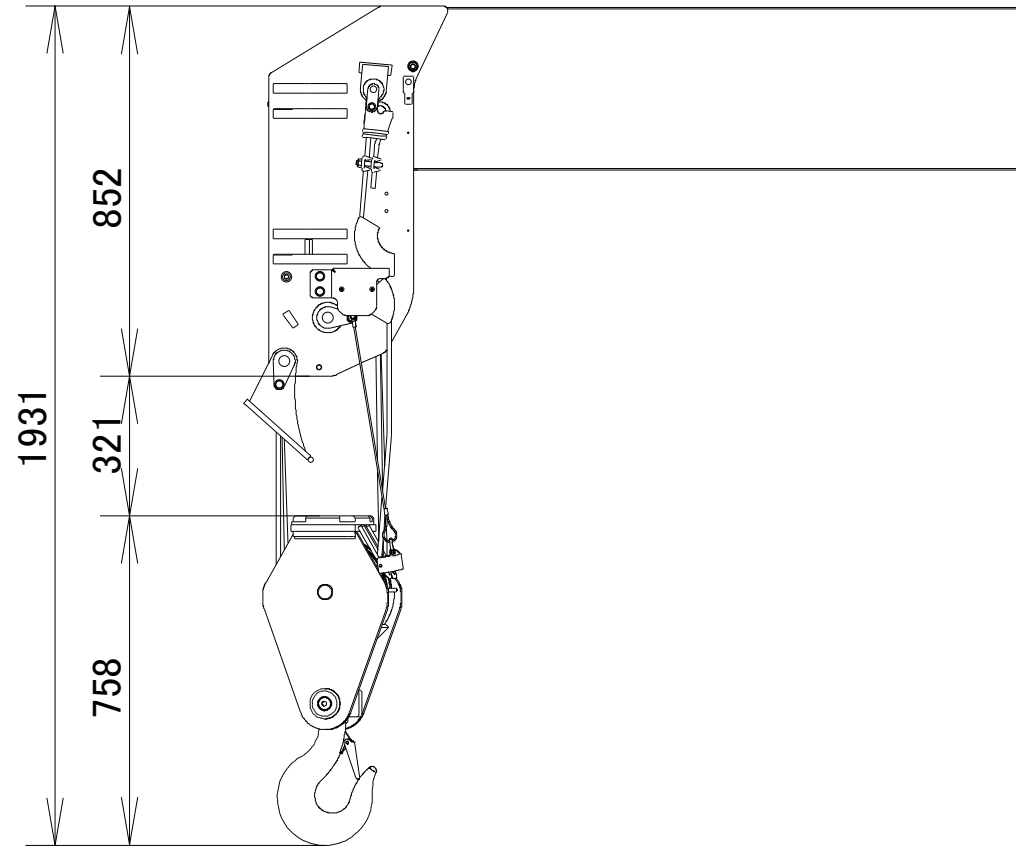
CC1908S-1 作業半径／揚程図



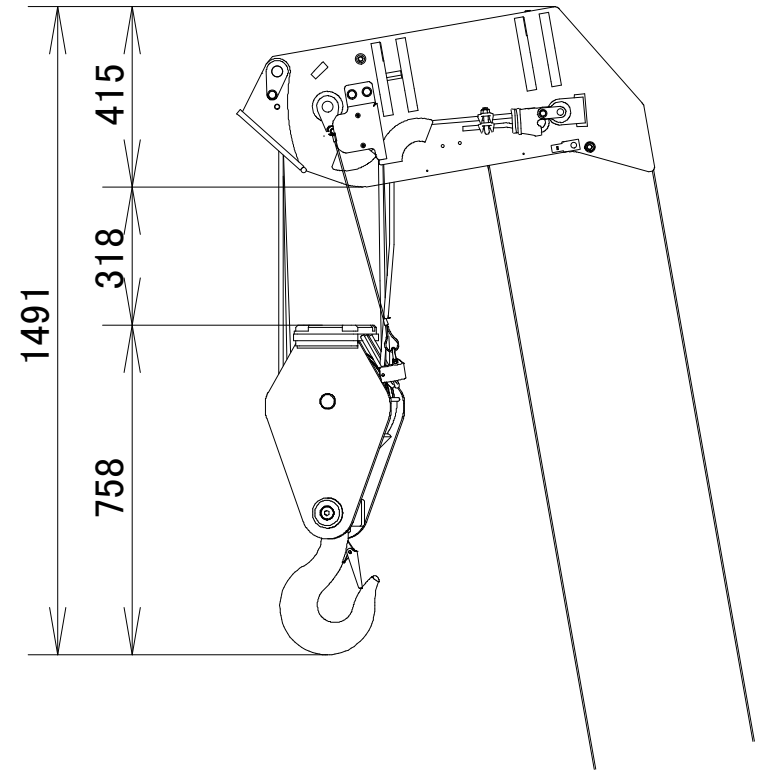
ブーム長	最大地下揚程 (m)				
ワイヤー掛け数	⑤19.40m ブーム	④15.93m ブーム	③12.46m ブーム	②8.99m ブーム	①5.52m ブーム
6本掛け	20.9	21.5	22.1	22.7	23.2
4本掛け	32.3	33.2	34.0	34.9	35.8
2本掛け	66.3	68.0	69.7	71.5	73.2
1本掛け	134.9	138.4	141.8	145.3	148.8

CC1908S-1 ブーム先端寸法図

ブーム角度0°



ブーム角度80°



CC1908S-1 本体吊り

警告

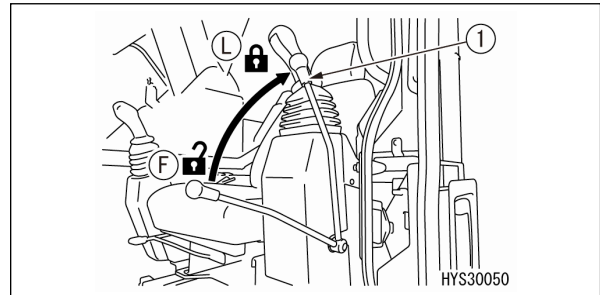
- 当機械の寸法、質量は、P.3-2「3.1 主要諸元表」を参照してください。
- クレーンを使用して吊り上げ作業をする人は、クレーンの運転資格を取得した人でなければいけません。
- 作業員を機械に乗せた状態で、吊り上げ作業を行ってはいけません。
- 吊り上げに使用するワイヤロープやシャックル等の吊り具は、機械の質量に対して、十分強度のあるものを使用してください。
- 吊り上げるときは、機械を水平状態にしてください。
- 吊り上げ作業を行うときは、安全ロックレバーをロック位置にして、機械が不意に動かないようにしてください。
- 吊り上げた機械の下や周辺には、絶対に入らないでください。
- 以下の手順で示す方法、吊り具の取付け位置以外で、絶対に機械を吊り上げてはいけません。やむを得ず、他の方法で機械を吊り上げる必要がある場合は、当社または当社販売サービス店にお問い合わせください。

重要

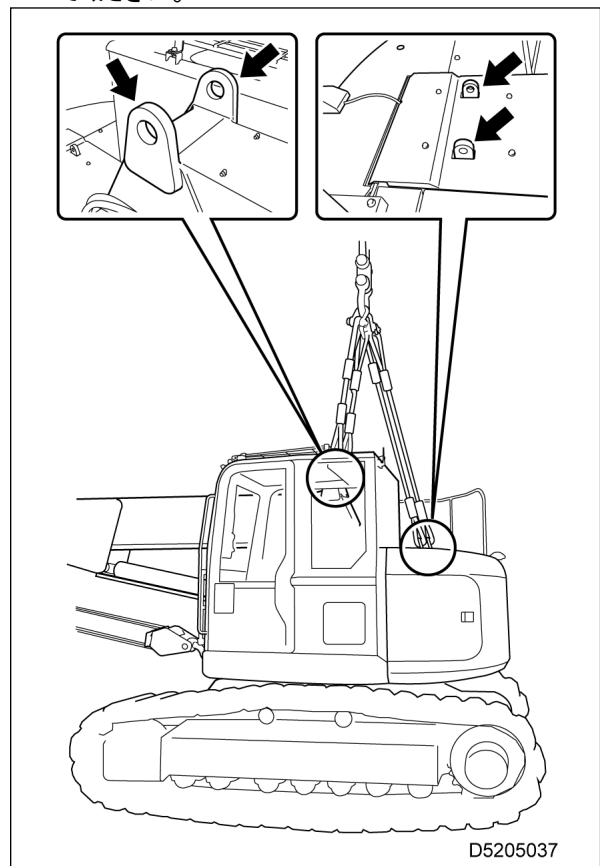
- 機械を吊り上げるときは、必ず以下に示す仕様の吊り具を使用してください。
また、機械を吊り上げる際は、玉掛け用ワイヤロープが機械本体に接触しないようにしてください。
 - ワイヤロープ : 破断荷重 60トン以上 1.0m×2本
破断荷重 15トン以上 1.8m×2本
 - シャックル : 使用荷重10.0トン以上
(ブーム側) 呼び40以上×2個(穴径φ55)
 - シャックル : 使用荷重2.5トン以上
(ウエイト側) 呼び20以上×2個(穴径φ28)
- 本体を吊り上げるときは、必ずフックブロックを格納用ロープに掛けてください。このとき、ロープを張りすぎないように注意してください。

機械を吊り上げるときは、地盤の堅い平坦な場所で行ってください。

- フックブロックを格納用ロープに掛けて機械を格納状態にしてください。
- 安全ロックレバー(1)を確実にロック位置(L)にしてください。

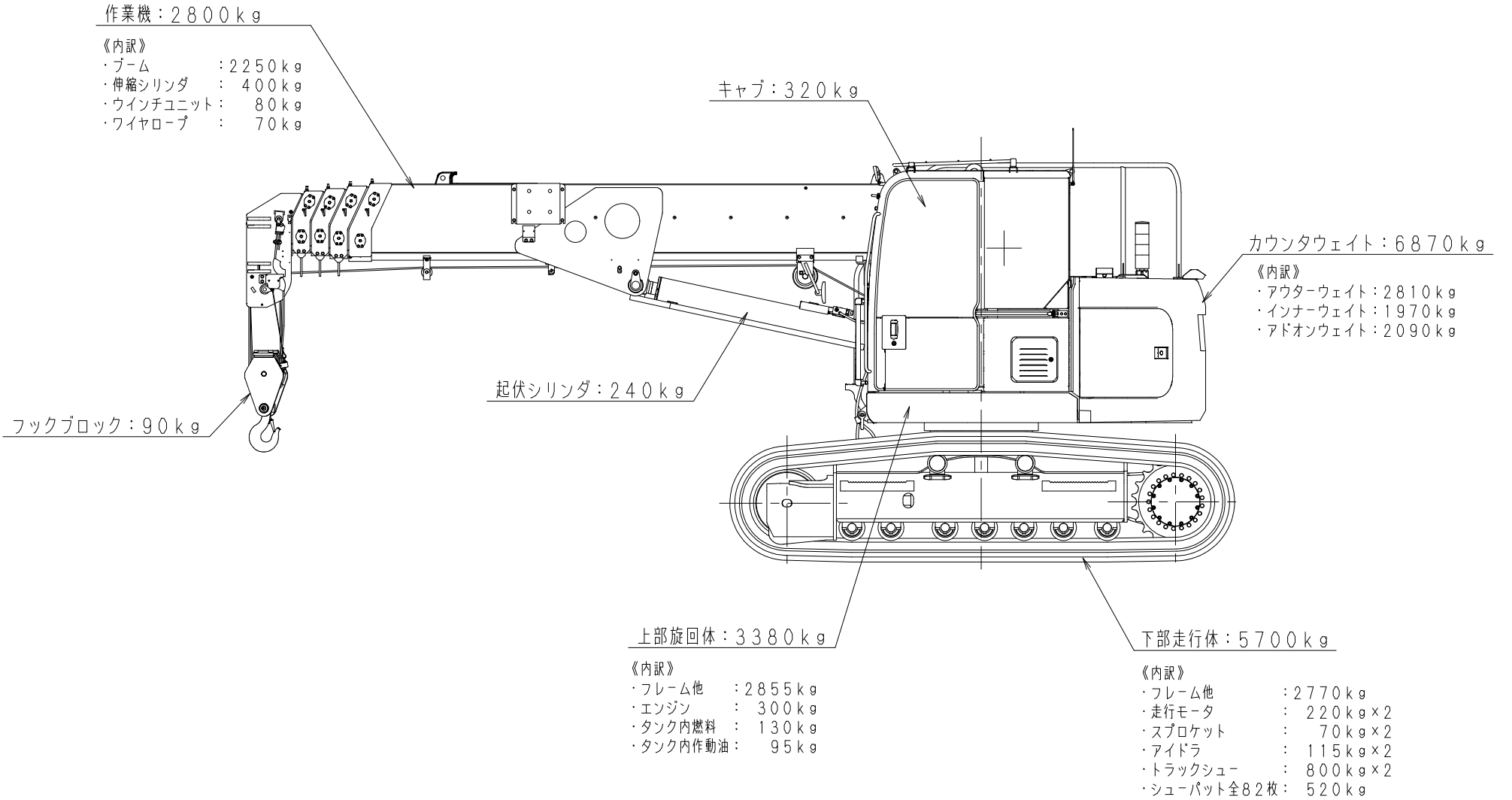


- エンジンを停止して、スタータスイッチのキーを抜き取ってください。運転席周りに何も無いことを確認し、機械から降りてください。
- すべてのドア、窓、カバーを閉じてください。ロック付ドア、カバー、キャップは、施錠してください。
- 機械本体へ吊りワイヤとシャックルを装着してください。つぎの図を参考に、必ず4点で吊り上げてください。



- ゆっくりと吊り上げてください。
吊り上げた直後(地切り)、一旦停止して吊り具の状態や吊り姿勢を確認してください。

重量は個体差や仕様変更等により実際と誤差がある可能性があります。



機械総重量：19400kg

CC1908S-1 分割重量